

近現代通貨の現物が語る絶望と希望の過去・現在・未来

— あなたは通貨のすさまじい歴史と現実を知っているか? —

1. 明治日本の通貨はこうして生まれ、大陸へ出ていった

⇒戦争に勝って英国の金本位制を導入。円を担保の植民地紙幣はフェイク兌換券

裏付けなしの太政官札、西南戦争の西郷札、日本最大の錬金術・地券、日本銀行兌換券、台湾銀行兌換券、朝鮮銀行兌換券、東洋拓殖株券

2. 南北戦争後のアメリカ合衆国は大恐慌まで金と銀の兌換券を出していた

⇒トランプ革命で米国は現代的な兌換券に戻ろうとしている

北軍の紙幣、南軍の紙幣、金兌換の米紙幣、銀兌換の米紙幣

3. 急激に大陸に拡大していった日本を支えた通貨の数々

⇒軍事的に勝って一時占領しても、通貨戦争に負ければすべてが終わりだった

シベリア出兵軍票、ハイパーインフレを起こした第1次大戦後のドイツ紙幣、平和記念東京博覧会絵葉書、帝都復興地図、南洋拓殖株券、吉林省の地元紙幣、南満州鉄道株券、満洲中央銀行券、河北銀行券、中華民国銀行券、戦時貯蓄債券

4. 第二次世界大戦と敗戦国

⇒敗戦国の通貨の運命。トランプ革命の原型になったフィリピン亡命政府の非常券

日本軍のドル建て軍票、フィリピン国立銀行非常券、ハンガリーのベンゲー札、セルビア加刷札、米軍の沖縄使用軍票

5. 戦後の東西冷戦時代

⇒冷戦の緊張が生んだ東西それぞれの通貨とその運命

米政府発行紙幣、現在の米FRB不換紙幣、毛沢東の中国人民銀行券、親米時代の中国人民銀行券、香港で通用した香港上海銀行券、革命前の北朝鮮中央銀行券、金日成の北朝鮮中央銀行券、分裂前のチェコスロバキア紙幣、日米修好百周年記念手ぬぐい、昭和の割引債券、破綻した北海道拓殖銀行の株券、ハイパーインフレのジンバブエ紙幣、東西分断のベルリン地図、ベルリンの壁の破片

6. 2020年トランプ革命が世界を変える

⇒ゴールド、紙幣、ブロックチェーンの融合で通貨は現物兌換時代に

トランプ2020年選挙バッジ、バイデン・ハリスの紙幣、トランプ・ゴールド札、クリミア併合記念ルーブル、ウクライナ紙幣、ビットコイン、ゴールド